

●パブリックコメント集計結果一覧表

対象事案の名称:小美玉市生涯学習推進計画(改定案)

1. 意見提出者数 1人

提出方法	人数
郵送	0
ファクシミリ	0
電子メール	0
電子申請	1
直接持参	0
合計	1

2. 提出された意見の内容及び市の考え方

NO	意見の対象箇所	意見の内容	意見数	市の考え方(回答)
1	4ページ 策定方針6 SDGsの関係 について	<p>2018年策定の推進計画と一番の違いはSDGsの関係について触れた点だと思います。 ……基本方針とSDGsとの関連を明らかにし…とあります。 例えば、基本施策と基本方向41ページ 目指すべき主なゴールとして4と11の2つ示されています。現状と課題として、市民の読書量が(全国平均と比して)少ない、読書バリアフリー法対応環境造りが求められている、と言ったことが示されています。 未来の計画最終年度2028年にはこうなっています、が起点になっている考え方がSDGs的考え方と思います。国連のSDGsそのままでは2030年の目標だが、私たちが考えるのは2028年(R9)のこうありたい(数字は書いてあります)姿です。これが達成されたときどういう未来(ビジョン)が見えるかを定性的に表現出来たら素晴らしいことと思います。市全体の長期計画に未来の生涯学習の姿が述べられているならそれを持ってきてもよいと考えます。 時間軸でみるSDGsは下図のイメージで、普通の一方向の流れではないと思うのです。起点である未来と現状の両方から2つのゴール(課題解決の手段方法に近い概念と思います。)にアプローチしていくように思います。現状は事実としてあり変化しようがありません。未来目標は置き方によって変わってきます。その未来を実現する手段としてのSDGsの具体的な行動が変わってきます。現状と望む未来に対してSDGsはいわば変数のように捉えるのがいいのかもしれませんが。</p> <p>未来目標(起点)(社会貢献のこと、イメージ化して理解できるか) ↓ 現状と未来のギャップを整理し、すべきことを議論する 【SDGs】「質の高い教育」とは何をすることなのか ↑ 「住み続けられるまちづくり」とは何をすることなのか 現状</p>	1	<p>貴重なご意見有難うございます。 本計画においては、当初より基本理念を「市民に寄り添う、市民がふれあう、市民の心が豊かになる生涯学習」としており、誰もが生涯にわたって学習できる社会の実現を目指しています。 これは、SDGsの目標4「すべての人々に包摂的かつ公平で質の高い教育を提供し、生涯学習の機会を促進する」に対応するものであると考えます。 そして、基本方針はこの基本理念に基づくものであり、これに記載されているもの(内容)が達成される未来を目指し、取組を実施しているところです。 今後につきましても、基本理念及び基本方針の実現に向けて、SDGsとの関連を踏まえながら、引き続き取組を実行してまいります。 ご提案のありました「起点である未来と現状の両方から2つのゴールにアプローチ」は、生涯学習施策を推進する上で大変重要な視点であることから、今後の施策・事業展開において取り入れながら実施してまいりますので、ご理解の程宜しくお願いいたします。</p>

NO	意見の対象箇所	意見の内容	意見数	市の考え方(回答)
2	18ページ 3.施策の体系 1-4 指導者育成 について	<p>生涯学習サービスを受ける方について多くのページで説明されていて理解できます。</p> <p>数年前から防災について関心を深め、社会課題を考えるセミナーや研修会に参加してきました。2022年独自にワークショップを開催しました。それを機に社会福祉協議会の防災ゲームを主体として出前講座講師登録しました。類似事業ルートとして生涯学習センター人材バンクにも登録しました。社協の方と一緒に2022年度内に講師育成講座開催にも取り組んでいます。</p> <p>社協の講座メニュー表を見ると100近い講座が登録されています。生涯学習人材バンクもそれに近いと想像しています。片方は謝金規定があるが片方はないなど差があります。人材登録し実際の活動を広めて本計画の達成のために1本化しルートを見えやすくすると活動に積極的な方々をどうやって増やすかも考慮すべきことと考えます。</p>	1	<p>生涯学習課における人材バンクの登録制度は、地域に出向いて行う出前講座ならびに様々な生涯学習を目的とする市民講座の講師を依頼する際に活用しており、講師を依頼した際の謝金は有償としております。</p> <p>一方、社会福祉協議会における「ふくしの出前講座」は主に地域活動に参加することにより、市民の生きがいがづくり及びコミュニティづくりを目的とするものです。</p> <p>実施内容に類似する部分もございますが、今のところ目的に違いがあると考えています。</p> <p>今後も市民主体の学習活動を推進していくため、『生涯学習人材バンク』制度の周知を行いながら、出前講座の活用に努めてまいりますので、ご理解とご協力を宜しくお願いいたします。</p>
3	年号表記 について	<p>2018年策定時は表紙を西暦表示していましたから今回改訂版も西暦表示を踏襲していただきたいです。一方、本文は和暦表示になっていますから主は西暦表記に統一し、和暦は()付き併記にさせていただくとよいと思います。</p>	1	<p>2018年策定時は、新たな和暦が発表されていなかったため、西暦表記も併記して記載しておりました。</p> <p>文部科学省においては、和暦での記載を基本としていることから、本計画においても基本は和暦表記とし、上位計画等の出典元に西暦が記載されている場合等、必要に応じた西暦の表記としておりますことをご理解いただければと思います。</p>
		合計	3	